

2期目もトップ当選で再選を!!

名古屋豊氏(40歳)激励の集いに250人

市民の相談ナンバーワンで4年間

24時間無休で250件以上の相談

これからも『故郷に賭す』

二十日告発の三条市議会議員選挙で再選をめざす名古屋豊氏(40)は、西堀の後援組織、名古屋豊応援クラブ(大竹啓五代表世話人)や選対本部(金子大一郎本部長)は十二日午前十時半から三条東公民館で「名古屋豊激励の集い」を開き、二期目連続、連続のトップ当選で再選をとり、氣勢を上げた。

国定三条市長、金孝恵 開会して金子選対本部長 豊さんには人間力がある。美代議員、塚田一郎参院は「トップ当選のあと、二期目もトップ当選議員」かつて公設秘書を二期目は苦勞するといわいで市議会に送ってほしいが、それは期待に「い」と呼びかけた。

(自民・東京十八区)らたえなかったケースも。来賓の激励の中、国定を求資に支持者二百五十人で取り組んできた名古屋



決意を述べる名古屋豊氏

的なきえ方を同じにし頼りきるかどうかだ。名て、よりよい方向をめざす古屋の人格、見識、行動をうけている議員の代力なきえを大勢に訴えは表的なのが名古屋さんだ。志を同じくする人が金孝代議員、塚田参院市議会に継続すること議員も「油断してはいけない、市民のよりよい生活ない」「得票が絶望力につなげていく。今まかかわってくる」などとして支援を求めた。

土曜代議員は「政治家最後は決意表明した名古屋氏は三条市の人口減世帯も増えている。議員も含めた三条市全体を見据えた対応だ。市の借金は一入当たり約百万円。この三条市の厳しい状況を市民と共有しながら、何をしていくべきなのか、意見を聞いてきた。議員は市民一人ひとりの生の声を聞く機会は、市長の十倍も百倍もあり、市長や行政職員に聞こえていない声だ。それを意識しながら取り組んでいきたい」と基本スタンスを指摘した。

そして「四年前、市民相談ナンバーワンというスローガンを掲げた。二



激励の土屋正忠代議員



激励の国定三条市長



約二百五十人が参集の会場



ガンパロニズム

四年間で二百五十件以上からも取り組みたいの相談を頂いた。皆さんと決意を述べて、支援を決めていくかが、私の役割だと思ってる。子ども孫にツケを回さなで立ち上がって、ごぶじい、それをあえて言い続を三度突き上げて「ガンパロ」を三唱して氣勢を上げて、正午過ぎに終わった。(この気持ちで)わった。

十数本の「折必勝」の書きが並んだ中、全員を三度突き上げて「ガンパロ」を三唱して氣勢を上げて、正午過ぎに終わった。

新潟経営大学 公開講座

加茂市希望ヶ丘、新潟経営大学は二十五日午後六時から同大学で一般市民が対象の公開講座を開き、数人保証担任教授が「会計情報価値と株式市場の関係、会計基準の国際的潮流」をテーマに、一時間半話す。

受講は無料、定員は申し込み順に四十八人。二十四日まで同大学総務課(公五三三三〇〇)に申し込む。